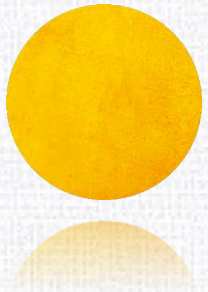


ひと 自然 もの
情報

すべてがつながる

エコシステム社会構想 2030

希望を事業に
Transforming
Our
World

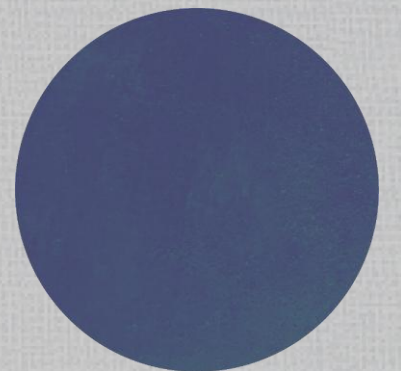


個人が幸せを追求

した結果



社会が不幸せ
になった近代





本当の幸せ

とは？

What is Value?



価値とは、

なにか？

衣食住足りて
不幸が広がる

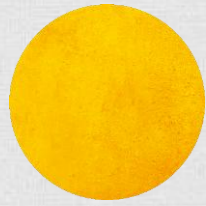
矛盾

世界は危機的状況にあり
日本は課題先進国
である



「新たな市場＝社会課題解決市場」

の広がりを意味する



自助が疲弊し、公助が破綻しつつある**今**こそ、

外部影響を受けにくく、

国や自治体に依存しない

地域内における互助共助の社会システム

が求められる

では、


どうする？



→ **エコシステム社会**を構築し、
劣化した地球の持続性と関係性を修復する
社会イノベーションをおこす

エコシステム
の本質
Ecosystem
essence





エコシステム社会構想2030
—その実現に向けて—

2030年に実現したい暮らしと社会



エコシステム経営

変化に強く収益率の高い
サステナブルなビジネスモデル



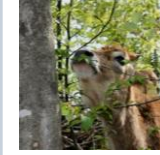
商品廃棄をゼロに

全国の資源循環データから
需要を予測し、商品廃棄ゼロに



エネルギーの100%国産化

すべての電力を国産の
再生可能エネルギーに



自然と生きる

生態系サービスのサステナブル
な利用で自然を豊かに



関係性が増えるまち

人と資源と情報が集まる
「MEGURU STATION®」が
すべての人の生活圏内に



健康的な長寿社会

すべての人に
居場所と出番と生きがい



健やかな地域運営

人口減少・雇用縮小・少子高齢化・
社会保障費の増大を統合解決



焼却を限りなくゼロに

資源循環で1,000以上ある
焼却施設をゼロに



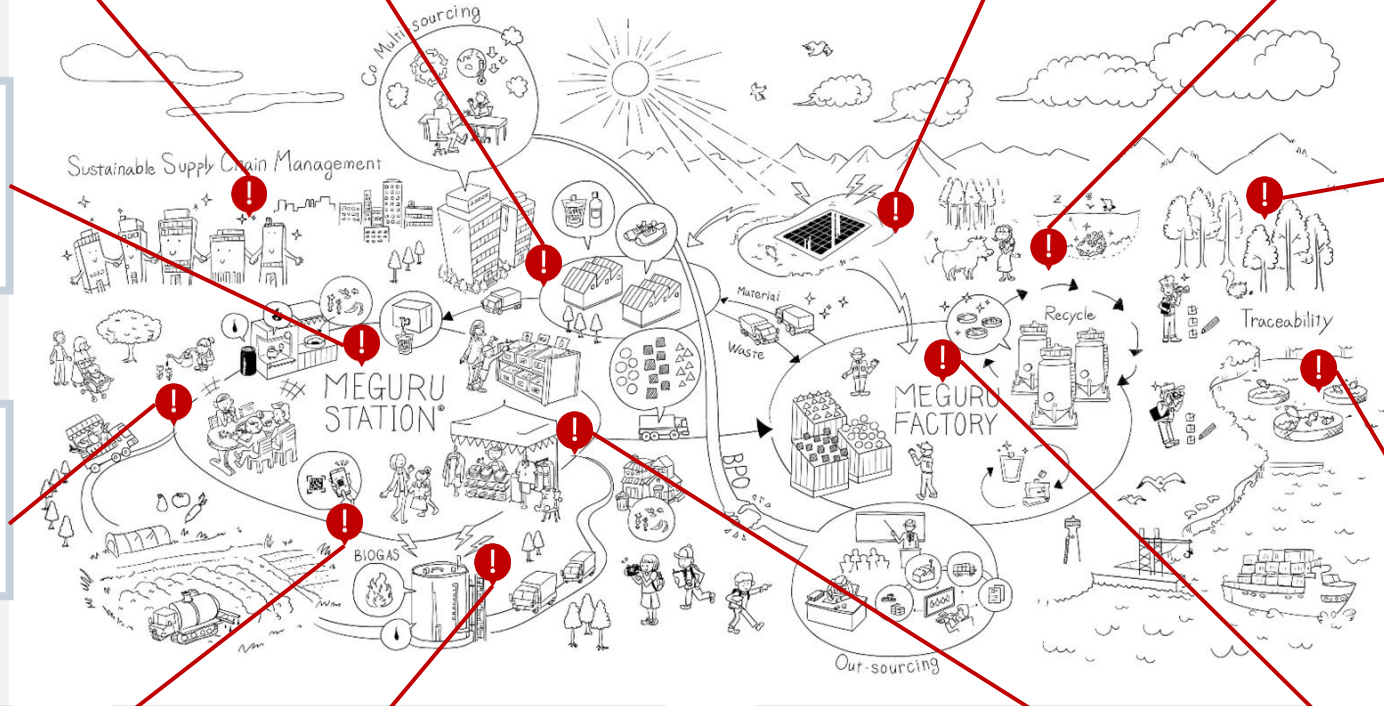
“孤独”の解放

望まない孤独・孤立に苦しむ人
がいない社会に



循環する世界

企業や家庭からの回収資源を
循環させる「MEGURU
FACTORY」を全都道府県に



森と生きる

流通するすべての木質製品を
サステナブル認証製品に



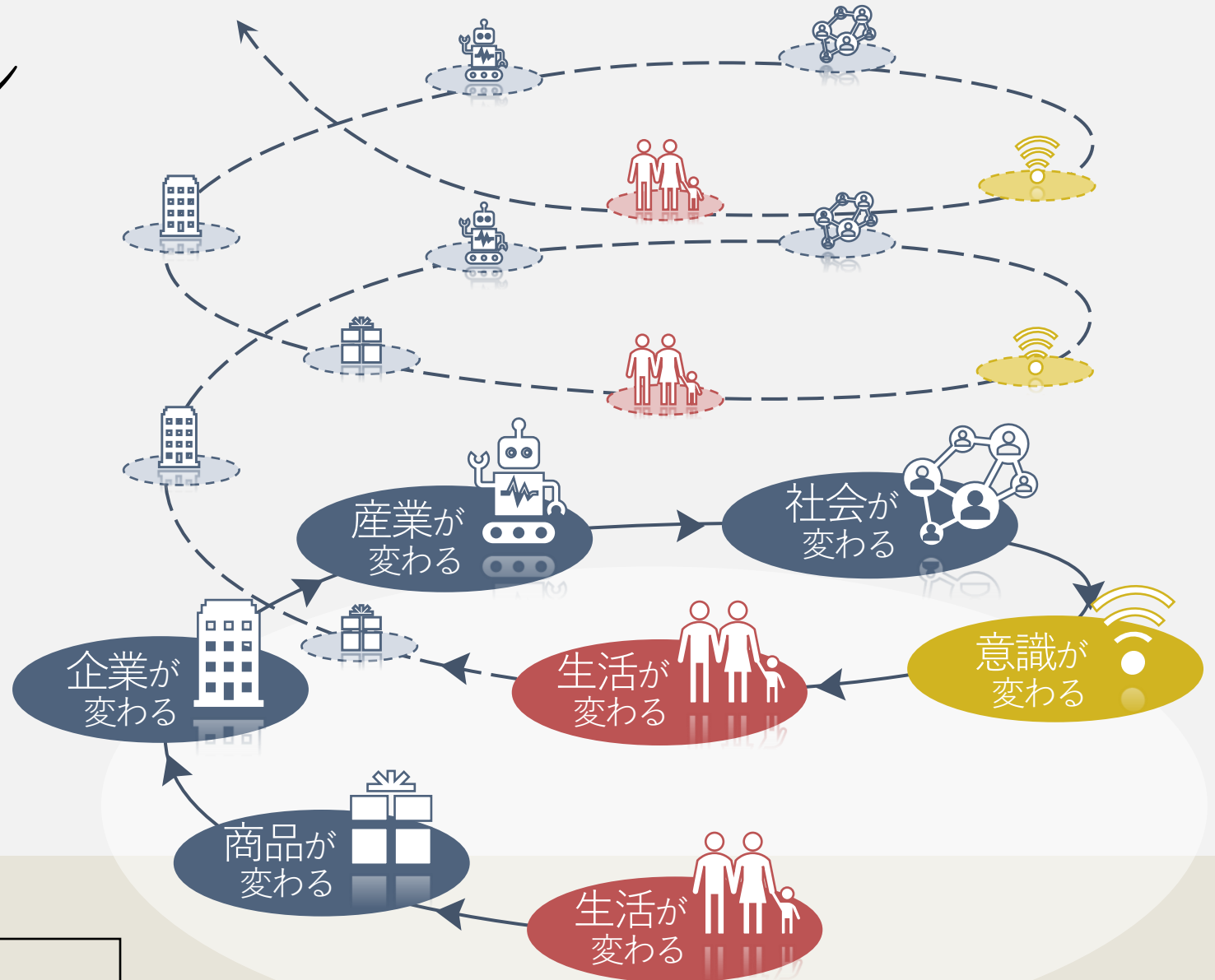
海と生きる

流通するすべての海産物を
サステナブル認証製品に

理想社会に向けた 社会イノベーション

暮らせば暮らすほど
働けば働くほど
作れば作るほど
売れば売るほど

関係性が豊かになる
最適設計が必要



最適設計には？

互助共助の社会システム

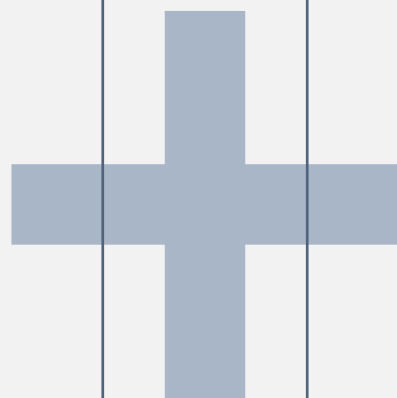
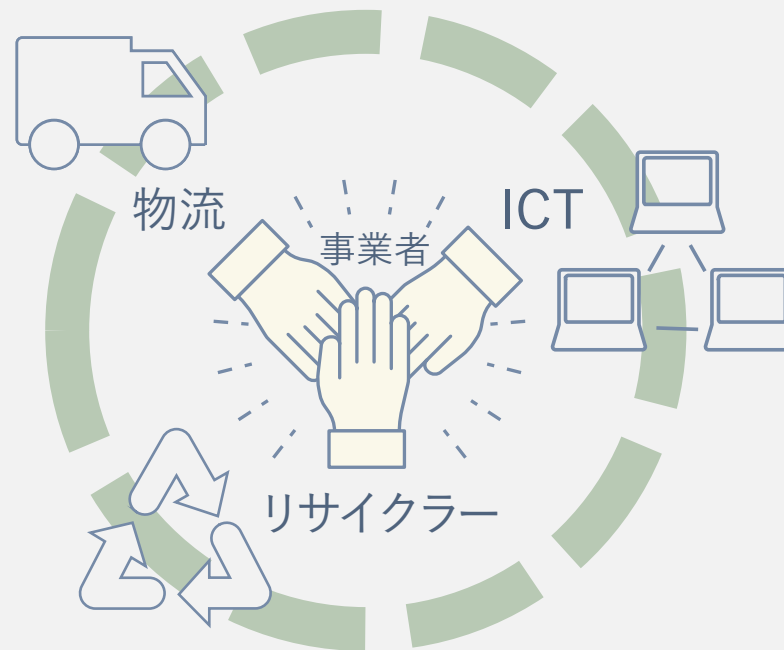
element 人と資源と情報が集まり、すべてが循環する

01 | コミュニティの サーキュラー化



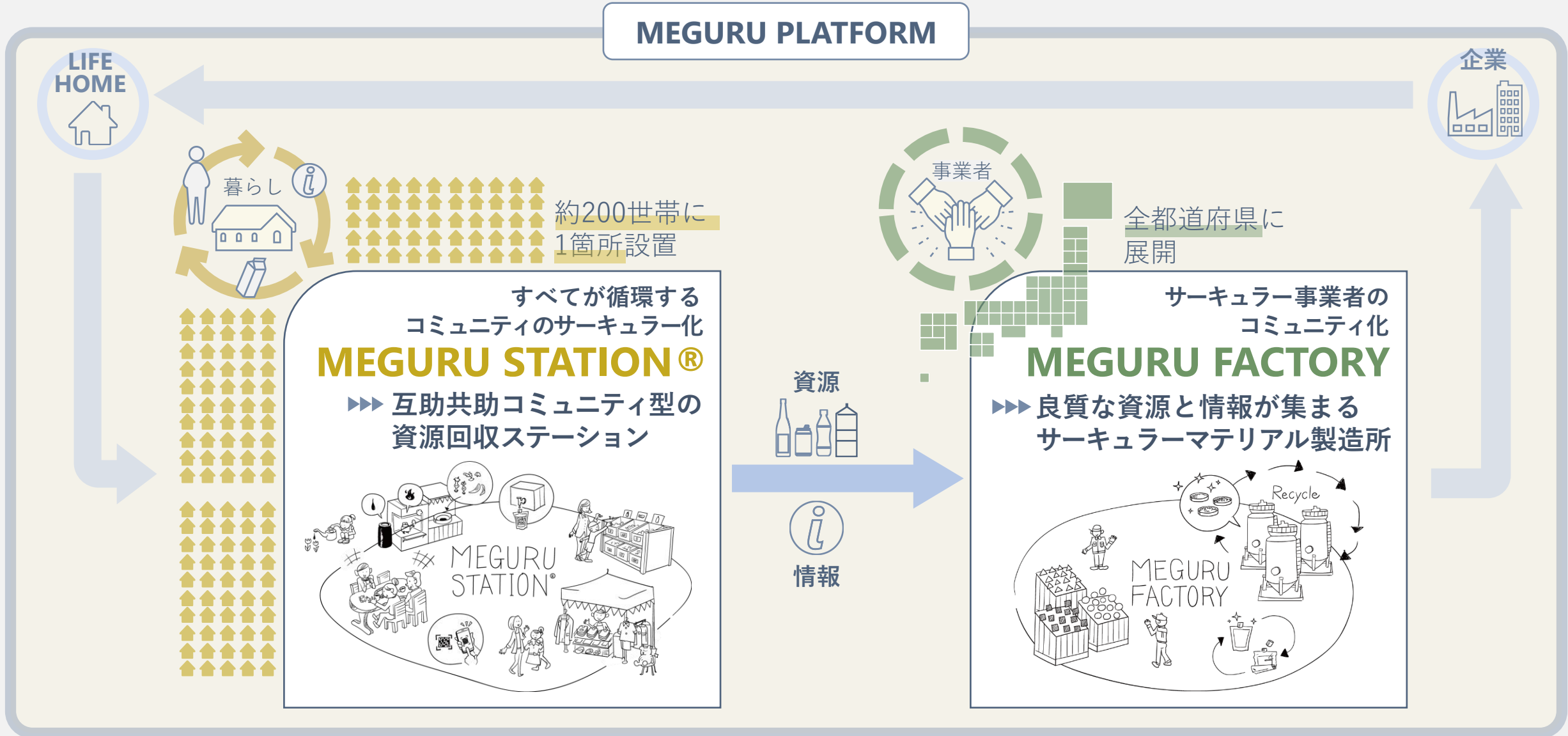
element サークュラーエコノミーを実現する

02 | 事業者の コミュニティ化



が必要

MEGURU PLATFORMの2大構成要素



人と資源が集まるMEGURU STATION®



互助共助コミュニティ型の資源回収ステーション

- ▶ 家庭ごみの分別・回収・資源化
- ▶ 住民の互助共助によるコミュニティ形成の仕組み

- ▶ 資源循環と関係性構築を促進するICTツール
- ▶ 地域の産業創出・福祉増進に寄与する機能

地域の4大課題

- 01 人口減少
- 02 雇用縮小
- 03 少子高齢化
- 04 社会保障費の増大

統合的に
解決



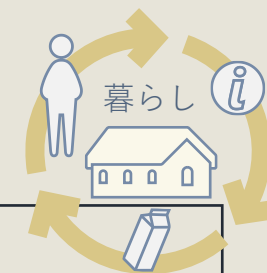
地球環境問題

- 01 資源枯渇
- 02 エネルギー問題
- 03 気候変動

企業の課題

- 01 調達リスク
- 02 事業の持続性
- 03 顧客コミュニケーション

MEGURU STATION®の主な機能



function

01

互助共助コミュニティ機能



子育て・見守り支援



高齢者の見守り支援
世代間交流



地域特産品の販売
新商品モニターなど

《効果》



自治体

社会保障・福祉費の削減

▶▶▶ 医療費・孤独対策費・見守りコストなど



企業

消費者動向・資源情報の活用

▶▶▶ 需要予測に基づく生産で無駄をなくす



個人

安心できる居場所の確保

▶▶▶ 社会的欲求・関係性欲求の充足

function

02

資源循環機能



家庭ごみの分別回収



リユース市
ゼロ円ショップなど



メーカーによる
使用済み製品回収

《効果》



自治体

環境対策コストの削減

▶▶▶ 廃棄物の収集運搬費用・焼却費用など



企業

調達コストの削減&リスクの低減

▶▶▶ 自社製品回収による域内資源調達

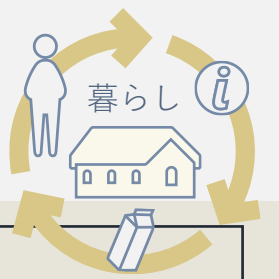


個人

よりきれいな暮らし&環境意識の向上

▶▶▶ いつでもごみ出し、暮らしのエコ化

MEGURU STATION®は企業の課題も解決



theme

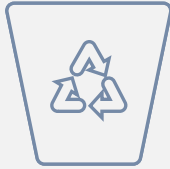
01 | 無駄を生まない サーキュラー

無駄を生まない

サーキュラー



使用済み自社製品の
回収拠点に！



使用済み製品回収箱
MEGURU BOX®

theme

02 | 持続可能な 商品開発

持続可能な

商品開発



サステナブル商品・
サービスの
マーケティング拠点に！



日用品の量り売り、
詰め替えサービス
(イメージ)

theme

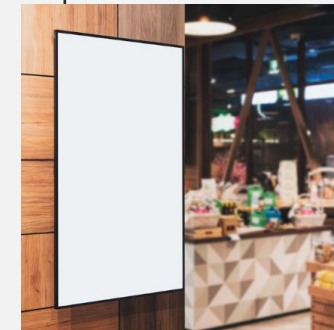
03 | 対象を絞った 効果的販促

対象を絞った

効果的販促



コミュニティ向けの
関係性広告・
販促拠点に！



デジタルサイネージ(イメージ)

企業による市民イベント
SDGs普及活動

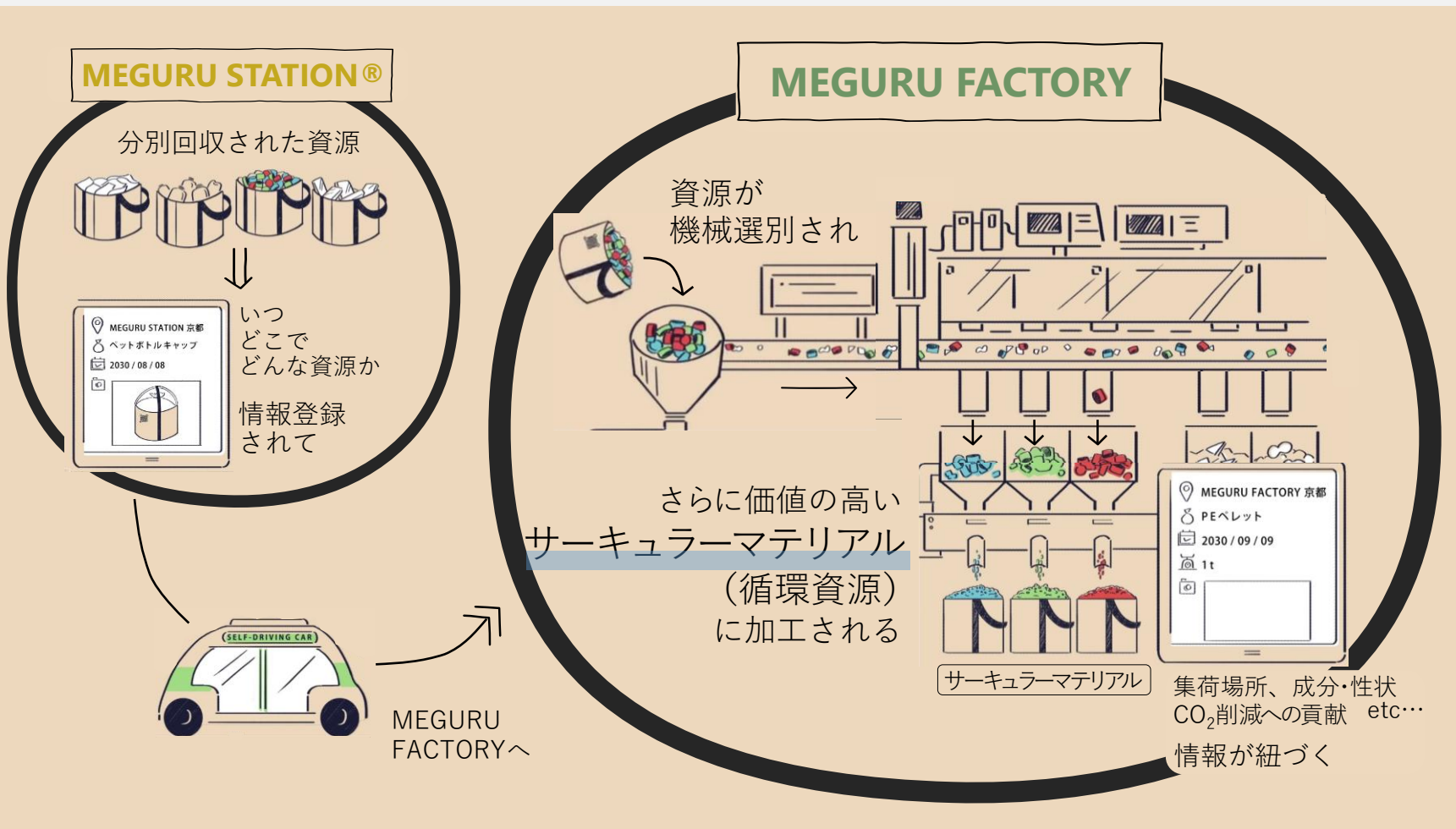


など...

資源と情報が集まるMEGURU FACTORY



回収された資源を価値の高いサーキュラーマテリアルに加工



function

01

サーキュラーマテリアルの製造



サーキュラーマテリアル (イメージ)

function

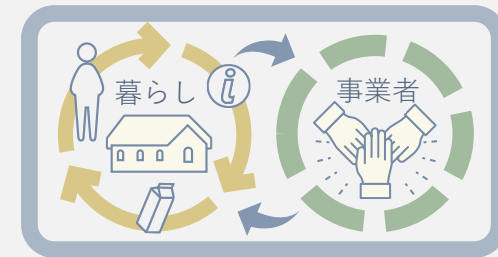
02

サステナブル調達を目指す企業への
安定的な原料供給



原料供給 (イメージ)

MEGURU PLATFORMの主な機能



function 01 該当エリアの製品需要予測と行動予測

《基にする情報》

各MEGURU STATION®から集まる

▶ 資源情報

▶ 市民の行動情報

- ・ 来場頻度
- ・ 滞在時間
- ・ 購買行動
- ・ 持込資源量 など



最適化を叶える
情報活用
(イメージ)



function 02 製品需要予測と行動予測の社会活用



企業に連携

- ▶▶ 無駄な製品製造・廃棄をなくす



自治体に連携

- ▶▶ 防犯・防災・見守り等に活用



健康促進・
見守り等へ貢献
(イメージ)

function 03 製品のトレーサビリティ情報の可視化

トレーサビリティ情報を製品に付与

- ・ 原料
- ・ CO₂排出量
- ・ リサイクル方法
- ・ 製造工程
- ・ 回収方法 など



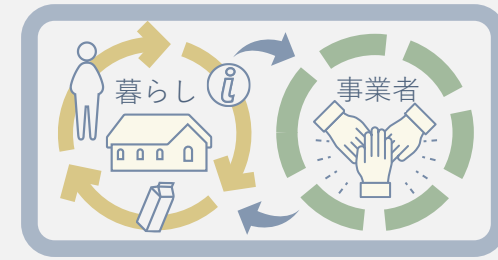
- ▶▶ 消費者の購買判断の一助になる



製品の
トレーサビリティ
(イメージ)

MEGURU PLATFORMが叶える

暮らしの変容



transformation

01

社会的動機性に基づく

購買行動が可能に！

環境にいいものが買いたいなあ…

社会的動機性

頑張っている企業を応援したいなあ…

ミネラルウォーター500ml

容量のサーキュラー率・・・100%

原料 CO₂ 排出量 循環プロセス etc…

CO₂削減効果 700kg-CO₂/t

サーキュラー情報 | キャップ

- 再生産メーカー A社
- MEGURU FACTORY 京都
- MEGURU STATION 京都

製品に紐づけられているサステナビリティ情報を購入前に確認できる

transformation

02

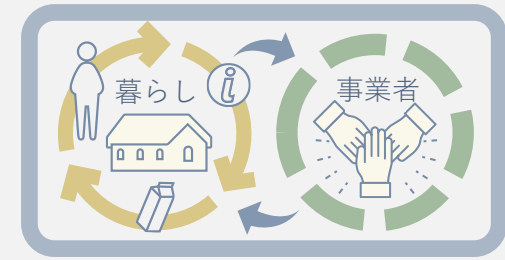
サーキュラーマテリアルを活用して

欲しいものを自分で創れる！

3Dプリンタを活用したリペア・リメイク・作品作りなどが可能に！

MEGURU PLATFORMが叶える

産業の変容



transformation
01 | 

サーキュラーマテリアルの
ローカル調達による
CO₂排出量の低減
安定的な原料調達の実現



CO₂の削減
(イメージ)

transformation
02 | 

需要予測に基づいた
無駄のない
製品製造の実現




製品製造の
最適化
(イメージ)

transformation
03 | 

行動予測に基づいた
公共交通機関、移動販売、
出張医療等の
最適化・無人化の実現



移動販売、
出張医療等の
最適化・無人化
(イメージ)

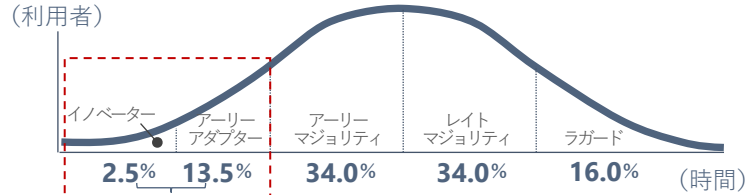


エコシステム社会構想2030
—2030年までのロードマップ—

2030年までのロードマップ

★イノベーター理論

※新たな商品を展開する際、普及率が16%
(アーリーアダプター層)を超えると市場へ浸透する

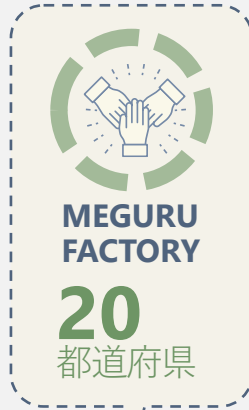


* 出典：東大IPC「イノベーター理論をわかりやすく解説！」



MEGURU STATION®

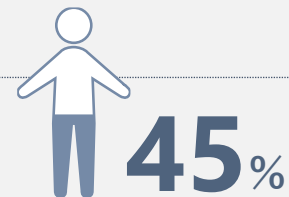
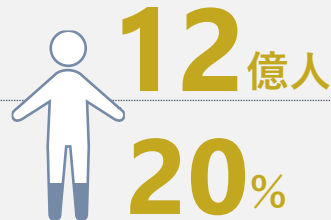
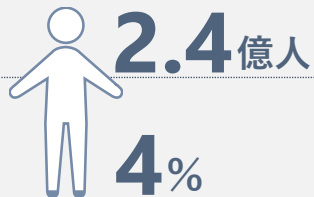
設置地域数
設置数



2030年以降
社会課題解決市場の
インフラとして
MEGURU STATION®が
一気に広がっていく…

年間延べ利用者数

60万人



人口カバー率

MEGURU STATION®は現在、

3自治体5箇所で開催中

(2022年11月現在)



case

奈良県生駒市

2019~20年

社会実証

2020年12月

MEGURU STATION®常設設置
(通称:こみすて)



▶▶以降、住民主体で継続中

case

福岡県大刀洗町

町内2箇所

2022年1月

アミタと同町は包括連携協定を締結
本郷校区にMEGURU STATION®開設

2022年9月

大堰校区に町内2箇所目開設



本郷校区



大堰校区

▶▶その他校区への更なる展開を推進中



case

兵庫県神戸市

市内2箇所

神戸市から業務受託

2021年11月

長田区にMEGURU STATION®開設

▶▶多数の団体・企業が参画

2022年8月

中央区に市内2箇所目の
「あづま資源回収ステーション」開設

▶▶長田区同様、多くの視察依頼



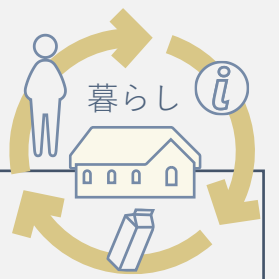
長田区



中央区

▶▶同市内での更なる展開を推進中

MEGURU STATION®の2つの展開戦略



strategy

01

まずは

地域の4大課題が顕在化している
地方の小規模自治体から展開

《地方の課題》

- ▶ 少子高齢化の先進地域
- ▶ 高齢者人口さえも減少

今後、**行政サービスの維持が難しくなる**

次に

高齢化が深刻化する
都市部へ展開

《都市の課題》

- ▶ 高齢化の後進地域だが
高齢者人口は増大し続ける

将来的に、**高齢化が深刻な課題に**

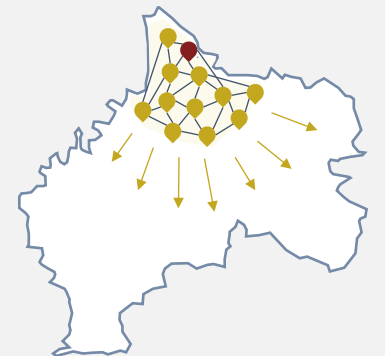
strategy

02

個別地域における
部分最適ではなく



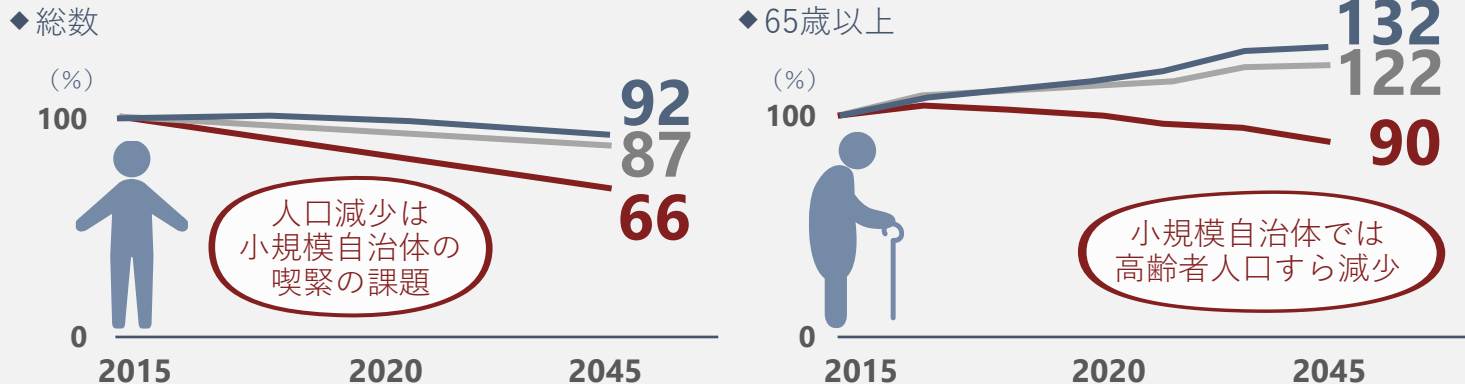
導入自治体に
MEGURU STATION®の
ネットワークを
面的に広げていく



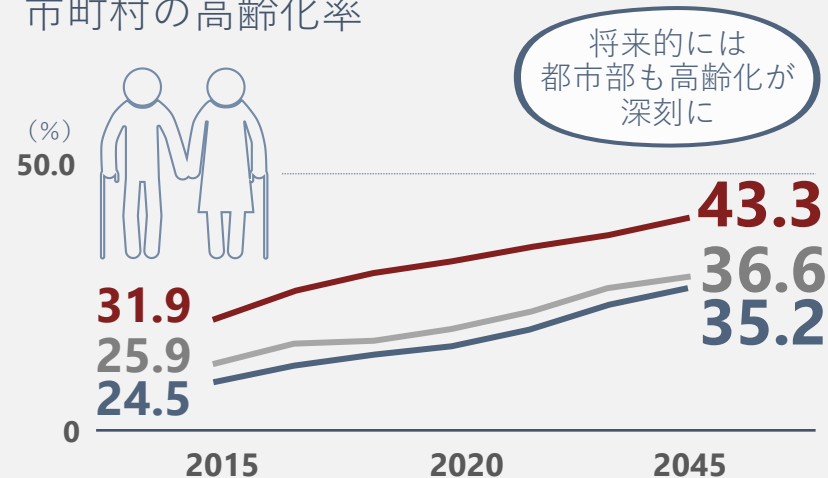
なぜ、小規模自治体からなのか？

市町村の将来推計人口指数
(2015年を100とする)

— 政令指定都市
— 20万人以上(東京都区部・政令指定都市を除く)
— 5万人未満

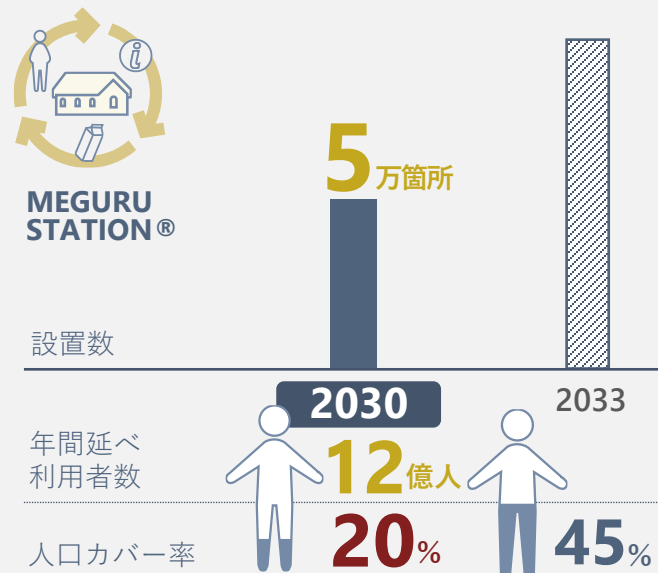
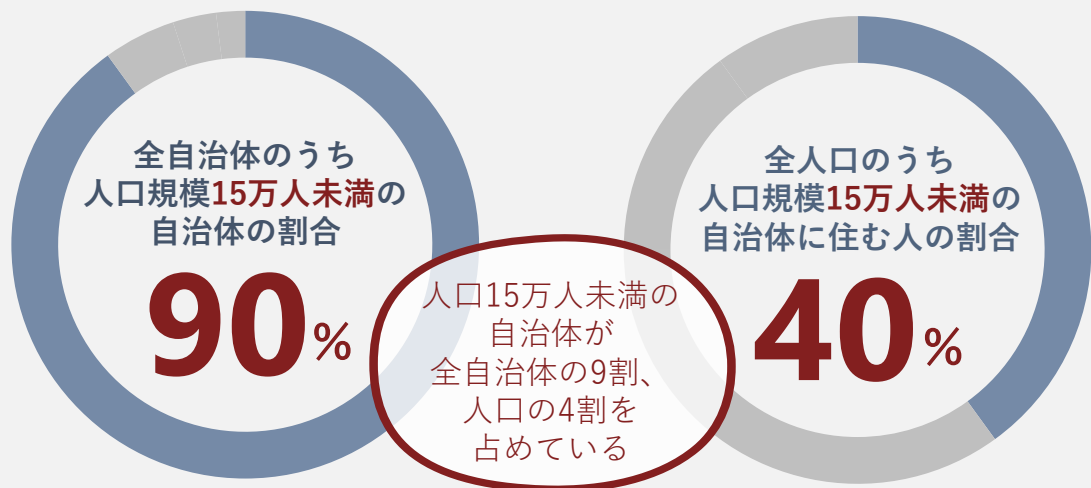


市町村の高齢化率



* 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」を用いて作成

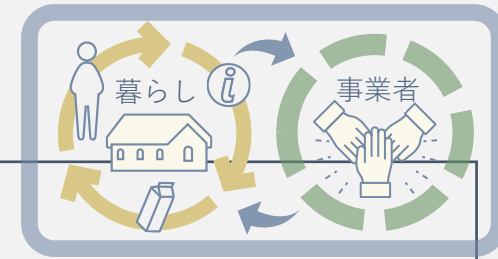
小規模自治体の市場規模 2019年



ちなみに…
2030年目標の人口カバー率20%は、人口7万人未満の自治体の総人口に匹敵

* 出典: e-Stat「都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」

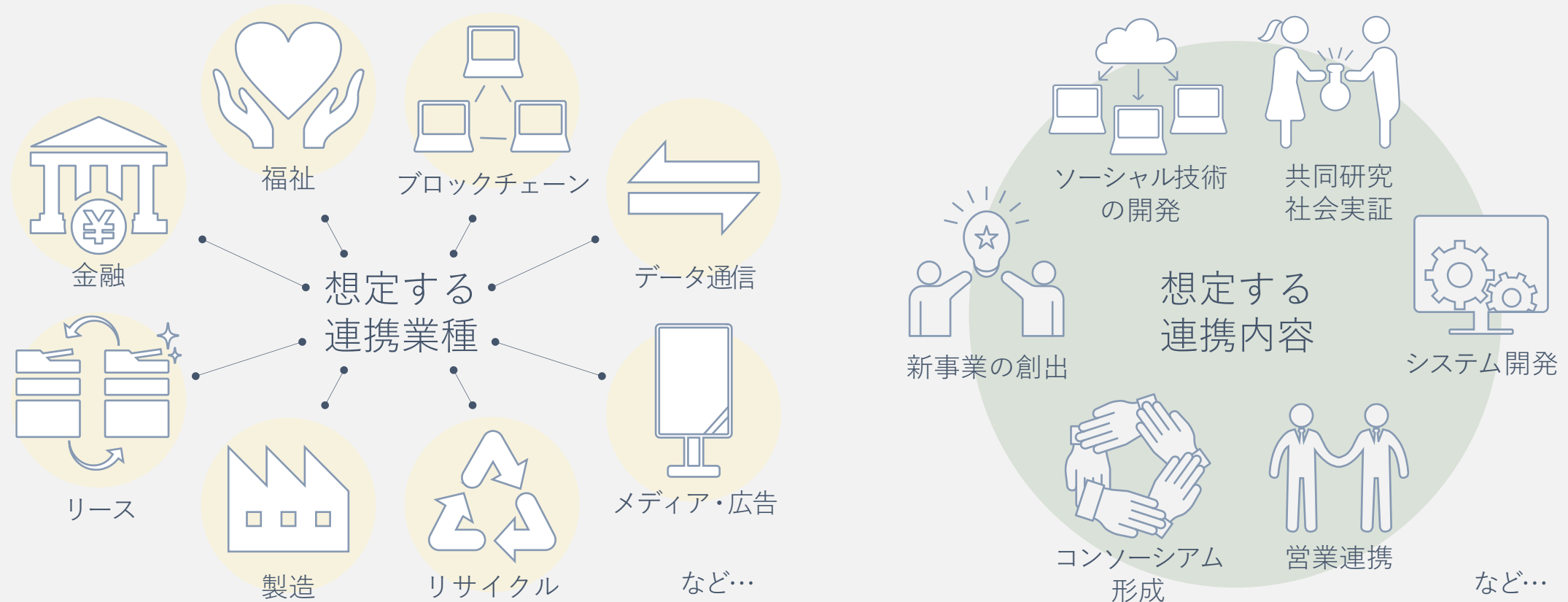
MEGURU PLATFORMの展開戦略



strategy

業種をまたいだ企業等との戦略的パートナーシップ

▶▶ MEGURU PLATFORMの実現に必要な
技術・ノウハウを有する企業との協業



Case 1 企業連合によるサーキュラーエコノミーの実践



Japan Circular Economy Partnership

ジャパン・サーキュラー・エコノミー・パートナーシップ

2021年10月設立

オブザーバー

北九州市立大学 / 経済産業省 / 神戸市 / 北海道大学 / 東京大学(人工物工学研究センター)

情報・知見・ネットワークを持ち寄り、資源の最適循環とビジネス創出を目指す企業連合

topic 01 水平リサイクル実現に向けた日用品メーカーの共創

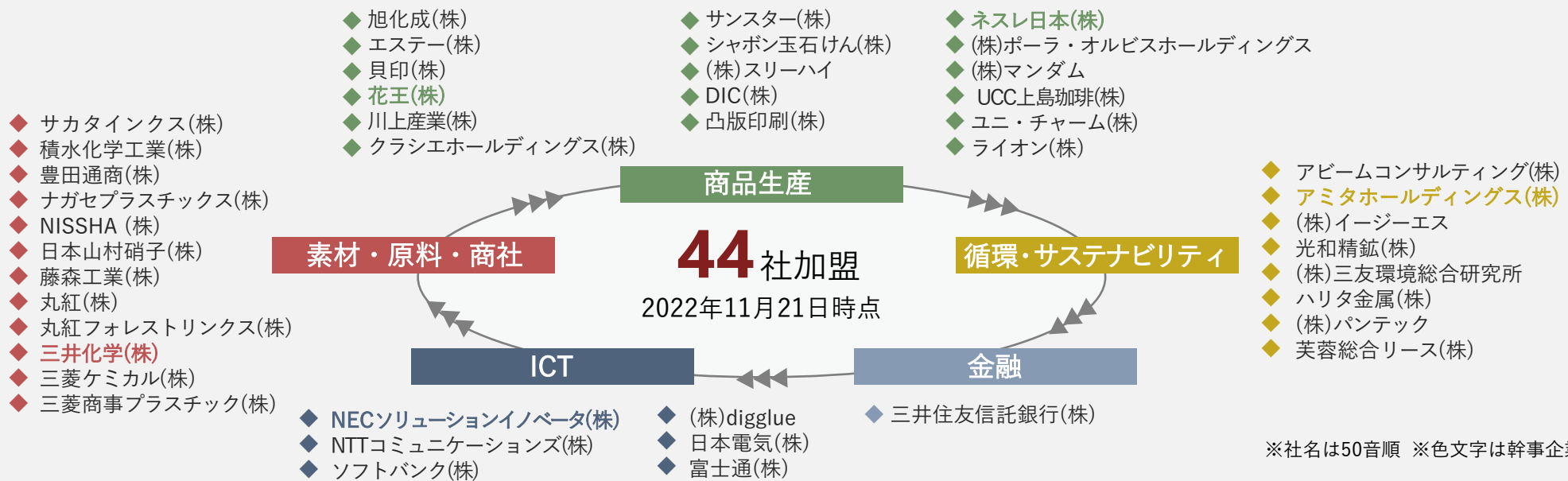
場所 福岡県北九州市 **期間** 2021年7月~12月

▶▶▶ J-CEP加盟企業の日用品メーカー10社で、プラスチック資源の水平リサイクル実現に向けたプロジェクトを実施

topic 02 サステナブルな 使用済製品の商品設計・回収スキームの共創

場所 兵庫県神戸市ふたば学舎 **期間** 2021年11月~

▶▶▶ 神戸市のMEGURU STATION®に連携団体として参画
資源循環の設計や互助共助のコミュニティづくりに取り組む



※社名は50音順 ※色文字は幹事企業

MEGURU PLATFORMの実現に向け、戦略的なパートナーシップを強化・推進

collaboration

通信・情報



with

NTTコミュニケーションズ(株)

2022年10月13日発表

「サーキュラー・プラットフォームの構築による市場創出に関する基本合意書」を締結

- ▶ サーキュラーエコノミー（循環型経済）の実現と行政・地域コミュニティが抱える課題を解決する「サーキュラー・プラットフォーム」の構築による市場創出および新規事業開発に向けた検討を進める

詳細リリース：

https://www.amita-hd.co.jp/news/221013_amita-nttcom.html

collaboration

金融



with

三井住友信託銀行(株)

2022年11月18日発表

「MEGURU STATION®事業に対するインパクト評価提携に関する覚書」を締結

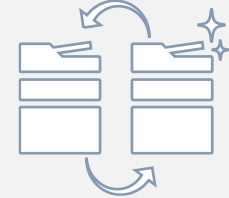
- ▶ 互助共助コミュニティ型の資源回収ステーション「MEGURU STATION®」を対象に、三井住友信託銀行が有するインパクト投資の評価手法を用い、社会的・環境的・経済的なインパクト評価を共同実施

詳細リリース：

https://www.amita-hd.co.jp/news/221118_amita-SMTB.html

collaboration

リース



with

芙蓉総合リース(株)

2022年11月22日発表

「サーキュラーエコノミーを推進する事業創出に関する基本合意書」を締結

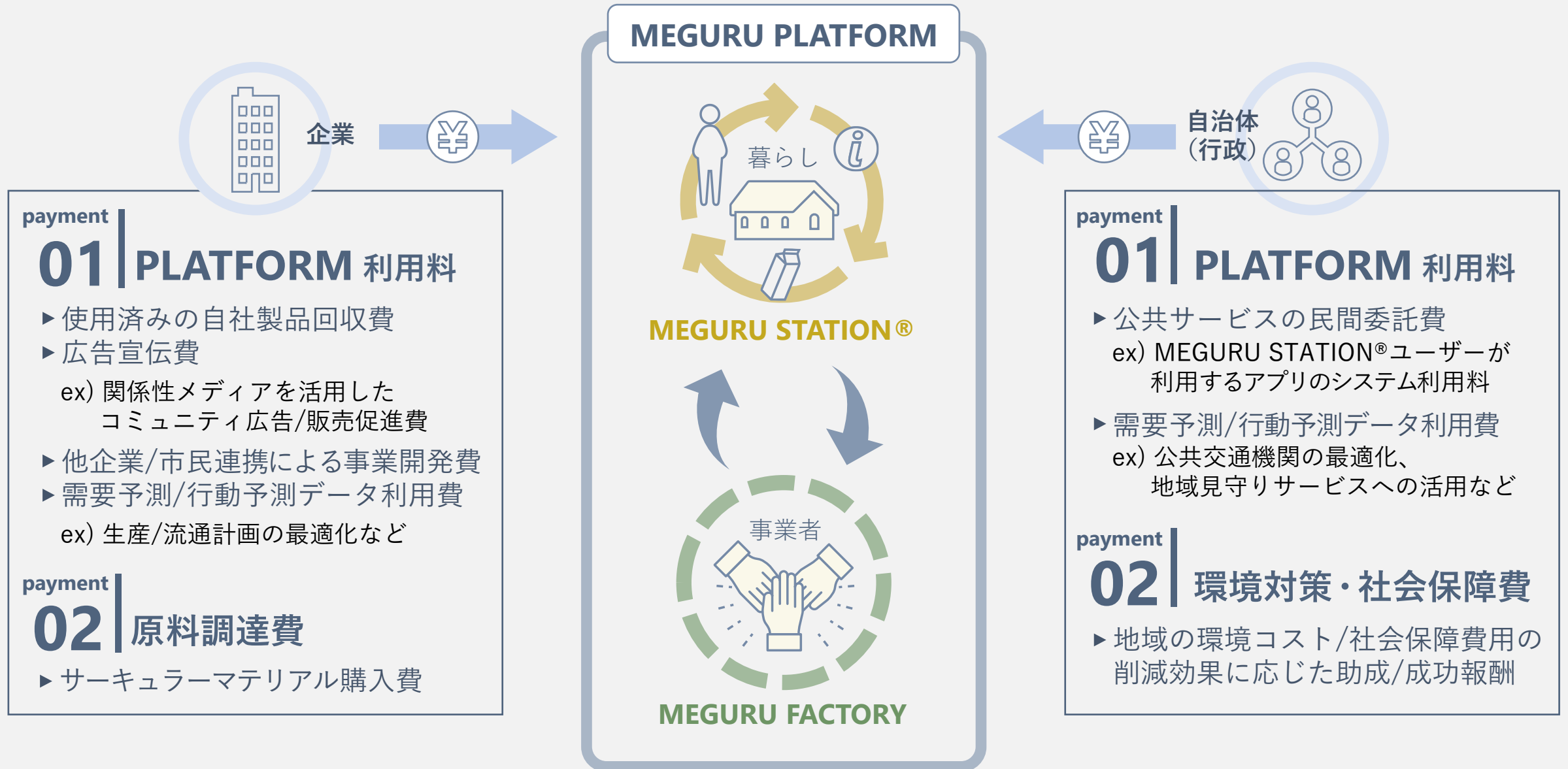
- ▶ リサイクル業からサーキュラー業への移行を可能とするサービス開発・事業創出を目指す。リース等の仕組みを活用し、地域密着型の廃棄物処理事業者やリサイクル事業者のサーキュラー化を促す

詳細リリース：

https://www.amita-hd.co.jp/news/221122_amita-fuyo.html

▶▶ 2023年以降も、必要に応じて幅広い業界・業種と積極的な事業連携を実施予定

MEGURU PLATFORMの収益構造



MEGURU PLATFORMが挑む社会課題解決市場

MEGURU PLATFORM



後期高齢者医療費市場

17.1兆円 ※2019年の
75歳以上医療費

* 出典：厚生労働省「医療保険に関する基礎資料～令和元年度の医療費等の状況～」



サーキュラーエコノミー市場

80兆円以上 ※2030年の
政府目標

* 出典：環境省「第四次循環基本計画の
第2回点検及び循環経済工程表の策定について」



孤独対策予算

628億円 ※2022年の
国家予算案

* 出典：厚生労働省「令和4年度予算(案)の概要」



暮らし

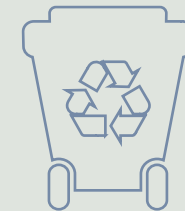


事業者

MEGURU STATION®

MEGURU FACTORY

- ▶ 地域の4大課題解決
- ▶ 焼却・埋立のない
ゼロエミッション社会の構築



自治体ごみ処理事業市場

2.1兆円 ※2020年度
実績

* 出典：環境省「一般廃棄物処理事業
実態調査の結果(令和2年度)」



見守りサービス予算市場

381億円 ※2030年の
市場予測

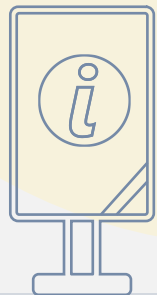
* 出典：SEED PLANNING「2021年版 高齢者見守り・
緊急通報サービス 市場動向とニーズ調査」



ブロックチェーン活用
サービス市場

7,247億円 ※2025年の
予測

* 出典：矢野経済研究所「ブロックチェーン活用サービス市場に
関する調査を実施」



デジタルサイネージ
広告市場

1,800億円 ※2025年の
市場予測

* 出典：富士キメラ総研「デジタルサイネージ市場調査2019」

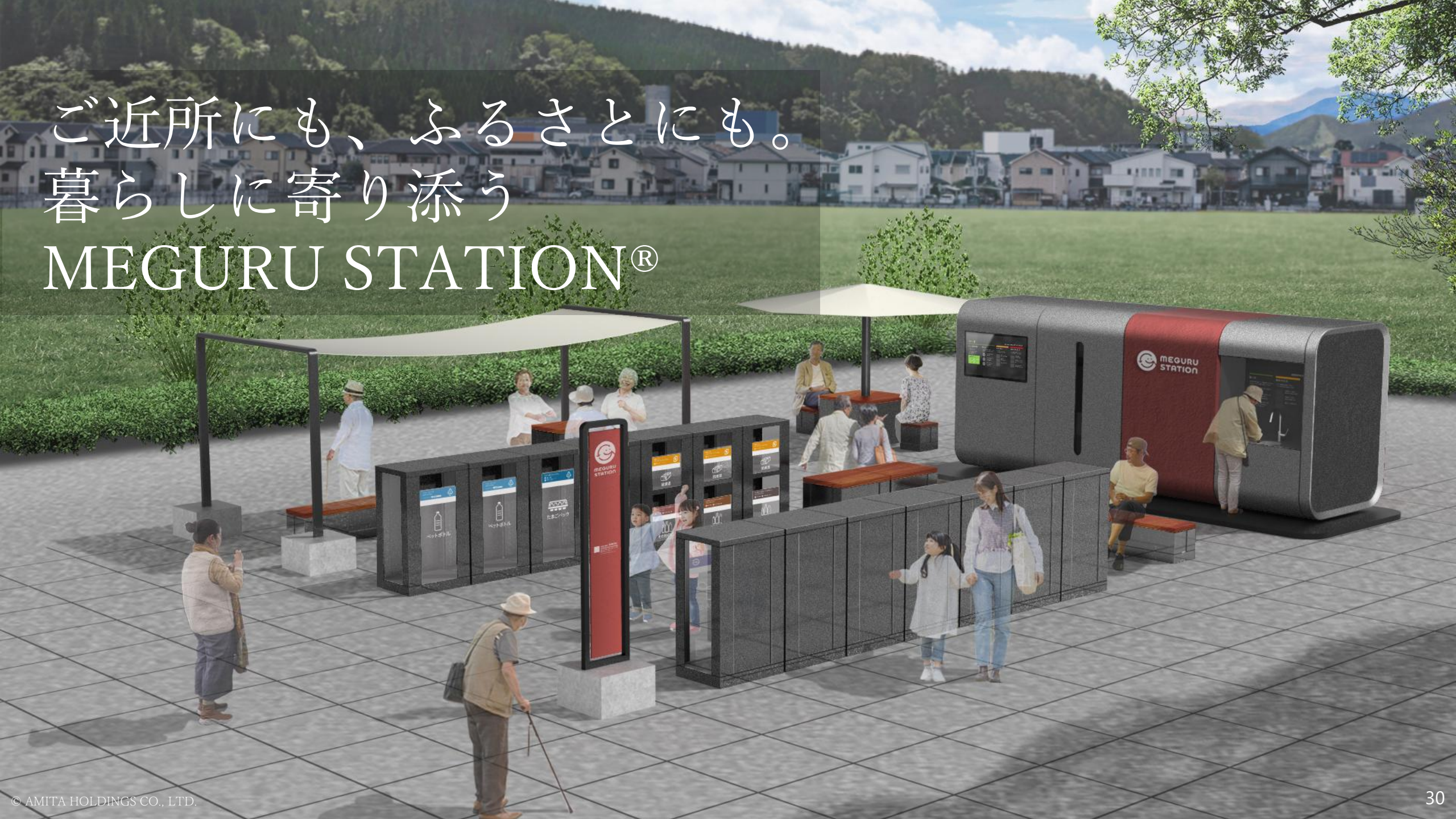


循環型プラスチック・
素材の国内市場

5,040億円 ※2035年の
予測

* 出典：富士経済「再生プラスチックの国内市場を調査」

ご近所にも、ふるさとにも。
暮らしに寄り添う
MEGURU STATION®





最後に

いのちの本質は “諦めない”こと

すべてのいのちは 諦めないDNAを持っている
マグマが噴き出しても 氷に覆われても 隕石が落ちてても
いのちは進化し そのバトンをつないできた

すべてのいのちに感謝して
アミタは希望の事業化に挑戦し続けます



価値とは

What is Value?

なにか？





価値 || 豊かな関係性

私たちは、
発展すればするほど、
人と人、人と自然の関係性が豊かになる社会
を実現します

製作：アミタホールディングス株式会社
問合せ先：広報窓口 075-277-0795 press@amita-net.co.jp

本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点（2022年11月24日）の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。